

令和初の東京同窓会懇親会

～故郷と母校に対する変わらぬ熱い想いを確認～

2019 年実行委員長 大泉 淳一

(S55 山東 30 回 東翔会)

2019 年 7 月 27 日 (土) 東京・千代田区ホテル ルポール麹町において山形中学・山形東高東京同窓会懇親会を開催しました。佐藤俊一山形東高校長、高橋一夫山形東同窓会長など来賓、恩師の方々をはじめ総勢 247 名の皆様にご参加をいただきました。幹事の山東 30 回・東翔会、同 45 回・百珠会を代表して衷心より感謝申し上げます。

時代が変わる大きな節目を越えても故郷山形、そして母校山形中学・山形東高を想う気持ちに変わりはないというテーマの下、懇親会は、故郷と母校に対する変わらぬ熱い想いを確認するとともに、様々な世代にわたり多くの交流がみられる、大変意義深いものとなりました。

司会にはテレビ朝日アナウンサーの田中萌さん (H22 山東 60 回 六黎会) を迎え、応援エールは八鍬一貴さん (H14 山東 52 回 東愛会) に。また、5 年ぶりに東京東音会合唱団有志による「最上川舟唄」「クラブ・ソング」「いざ起て戦人よ」「わたりどり」の 4 曲の

演奏がありました。さらに、山形市からは、地酒 6 銘柄の振る舞い酒や抽選会景品にフルーツの提供がありました。協力頂きました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。さて、昨年の懇親会のデザインは、懐かしい夏の山形の風景でした。グラフィックデザイナーの百珠会・ナオヤさんの作です。

恒例の山形の味には、こだわりの国産泥付き里芋や蔵王牛を用いた芋煮、千歳山玉こんにゃく、羽黒長小茄子漬けなどを用意しました。大抽選会では、山形緞通、シルク枕、蔵王牛、朝日町ワイン、昨年日本中で熱く盛り上がったラグビーワールドカップに関連して、チケットやグッズなど豪華景品を提供することができました。今回新たな試みとして「記念号外」タブロイド判 4 ページを即時発行し参加された皆様へ帰る際に配布いたしました。それに、山東奨学会への寄付の返礼品として、校章入り煎餅や金太郎飴を用意しました。いかがだったでしょうか。このように懇親会ができたのは、何よりも幹事メンバーによるところが大きかったと感じます。山東卒業生は多士済々と言われますが、今回の幹事である東翔会・百珠会においても、デザイナー、イベント業、ICT 関係、会計関係、食品関係、マスコミ・印刷関係など各分野の精通者、そして東京東音会合唱団員などがおり、これらが ONE TEAM になって対処した結果だと思えます。懇親会に出席された方、携わった方すべてに御礼を申し上げます。

